委員会レポート

文教厚生

経済建設

総務

総務委員会・経済建設委員会・文教厚生委員会の３つの委員会があります。
議員は必ずいずれかの委員会に属しています。本会議にて各委員会に委ねられた議案は委員によるさらに深い審議を経て、委員長が議会で報告します。

総務委員会レポート　人口増加に対応を

クリーンの森合志のキャパシティは

Q 人口増加に伴い、菊池広域連合「クリーンの森合志」の施設の余力は大丈夫か。

A 菊池広域連合の環境施設課長と話した際、現在のところは処理能力に問題はないが、今後も構成４市町では目まぐるしく開発が行われていき、人口もごみも増えていく事になるので注視していると聞いた。

今後も広域連合と連携を密にしながら状況を確認していく。

最終処分場の残余年数が重要

妊娠した人の税減免申請の工夫は

Q 国民健康保険税の減免申請を出産被保険者が申し出る際、妊娠した人に負荷がかからないようワンストップサービスのような対応は出来るか。

A 妊娠した人への配慮については、今回条例で新たに、町長が妊娠時の届け出やその他書類で必要事項の確認ができれば職権により税の減免の届け出を省略できるとしている。

税減免の対象者情報の把握は母子手帳を交付する健康保険課母子保健係と連携を強化する。

母子健康手帳交付時に一括支援を

※ 訂　正
105号 4ページ

総務委員会
外国人の納税について未納を防ぐ周知手段は の記載に誤りがありました。
誤）外国人全体の町税の未払いは年 20 万円
正）外国人全体の不能欠損額は年 20 万円　に訂正しお詫び申し上げます。

経済建設委員会レポート　インフラの行く末は

下水道料金改定は

Q 累積の債務があるので料金改定は必須だと理解しているが、昨今の物価高で下水道料金を上げるのは苦しいところである。しかし、受益者負担が原則ではあるが、一般会計からの繰り入れがあるということは、全町民からの税金で担っているという事であり、この構造を改善する必要性を示すべきではないか。

A 下水道経営の根幹は受益者負担が原則ですので、一般会計からの繰り入れをなくすためにも下水道料金改定を行うことが最優先だと考えている。

町道延伸について

Q 新設延伸する計画のある町道杉水水迫線について、起点側と町道杉水大津線との交差点ではかなりの高低差があり、道路勾配がきつくなると思われるが大丈夫なのか。

A 高低差があるので、安全な勾配を確保するため、距離を長く設定しカーブさせるなど対応する必要がある。概略設計の中で最適なルートを選定していく。

文教厚生委員会レポート　サービス向上と迅速な対応を

新たなサービスの提供を

Q 学童保育施設の指定管理者の公募において、競争がなく新たなサービスの提供が阻害されてしまう。公募方法に問題はなかったのか。

A 公募方法については町内から県内に範囲を広げ、現在の指定管理者と別の１事業者が見学会に参加されたため、これまでの指定管理者が今まで以上に緊張感を持ち申請、提案されたと考えている。

迅速な対応を

Q オリンピック出場に対する横断幕の作成について、当初予算で計上していれば迅速に対応できたのではないか。

また、横断幕作成についての基準はあるのか。

A 出場が内定された本人より正式に出場決定してからという意向があり、補正で計上させて頂いた。各要綱があり、基準に基づき作成している。

意見 世界大会以外でも作成に値するものもある。臨機応変に対応できる体制をお願いする。

楽善区が作成、掲示する横断幕